

造作家具やインテリアまで提案 「施主の趣味、1日の動きもヒアリングする」



▲天板を大理石に組み替えたオリジナルキッチン

高単価が多い理由は、壁や床の張り替え、和室から洋室への変更など間取り全体を変えるとともに、インテリアの提案を含めたデザインや設計を

行うためだ。ヒアリングした顧客の生活スタイルをもとに、家具の造作、家具選定を手伝う。

造作する家具は椅子や机や収納棚など。所蔵している本に合わせ、オリジナル本棚の制作など手

掛けている。また、キッチンや洗面台など設備も可能。メー

カーに合うものがない顧客が、施工間もないキッチンの解体や慣れてきた動線が変わることに、戸惑いがあるので

単価アップの秘訣

アイ・シー・ジー

行うためだ。ヒアリングした顧客の生活スタイルをもとに、家具の造作、家具選定を手伝う。

造作する家具は椅子や机や収納棚など。所蔵している本に合わせ、オリジナ

ナル本棚の制作など手掛けている。また、キッチンや洗面台など設備も可能。メー

アイ・シー・ジー（千葉県浦安市）は、高単価のリノベーションに注力している。マンションでは500万～700万円、戸建て住宅では100万円を超えることがほとんど。秘訣は造作家具やインテリアコーディネートまで踏み込むことだ。【リポート／編集部 後藤梓】

客の要望にも、きちんと応えたいのだ。

他社でリフォームをし



▲施主が持っている本のサイズに合わせて、収納家具を設計した

廣瀬社長は日本インテリアコーディネーター協会の会長を務めている。家具全体を改装したことにより実感してほしいと、家具の選定サポートも行

う。ソファーやカーテンや照明だけではなく、絵画やテーブルウェアなどさまざまな商材に関するアドバイスが可能だ。家具メーカーのショールームに同行することも。

「例えばダイニングテーブルを買おうにも、知

たがあまり気に入らないという問い合わせにも対応したもの。I型キッチンを入れ数ヶ月しか経っていないが天板が気に入らず、ダイニングを見つけるようにしたいといふ要望だった。さらにヒアリングを重ねると、新しくしたいと思っている

が、施工間もないキッチンの解体や慣れてきた動線が変わることに、戸惑いがあるので

はなく、培ってきた生活の動線やこだわりは変えないよう重視していくま

まざまな商材に関するアドバイスが可能だ。家具メーカーのショールームに同行することも。

「例えばダイニングテーブルを買おうにも、知識がない状態では天板の大きさのみを基準にしてしまいがちです。使いやすいダイニングテーブルを選んだ際は、普段何人で食事をするか、来客頻度、どんな掃除機を使つ

ているかなどを聞きまし

た。足のつき方や天板の厚みも考え、おすすめのものを伝えました。テーブルに合う椅子も選び、合わせて約70万円を見積書に入れました」と廣瀬



廣瀬直樹社長

そこでまず、ダイニングが見えるよう新しいペニンシュラキッチンを施工

が、施工間もないキッチンの解体や慣れてきた動線が変わることに、戸惑いがあるので

はなく、培ってきた生活の動線やこだわりは変えないよう重視していくま

じょうと、趣味や好きなこと、ご家族の1日の動

きなどを聞きます。1ヶ月超えを見込んでいます。

今期は会社売上高1億